

事業名	旧野上家整備事業		市町村	杵築市	利活用区分	観光拠点施設						
<p>○事業概要・目的 杵築市魚町区にある旧野上家は周防屋旅館として利用されていたが、空き家となっていた。所有者から杵築市へ寄附を受けた後、当該地区の景観の改善と城下町観光ルートの拠点として日本庭園を眺めることができる休憩所等として利活用することを目的に、既存建築物の木材等を再利用する建築方法で整備した。</p> <p>○経緯 H26年12月：所有者から寄附を受ける H27年：「庭園」の調査を実施 学識経験者の調査により、東森堂氏の造庭であることが判明 H28年：「建物」の調査を実施 大正時代から増改築が繰り返されていたが、耐震や建材の状況から平屋を後世に残す方針を決定 H29年：建設工事設計と解体工事実施 R1年：解体時に回収した建材を利用する平屋の建築に着手 R2年10月：完成</p> <p>○活用・事業内容 旧野上家を解体する際、古材として利用できる部分（特徴的な屋根瓦や欄間、木材等）を保存し、再建する際に活用し整備を行った。</p> <p>○課題・今後の予定 今後は「庭園」を眺めることができる杵築市観光ルート拠点交流施設として活用していく予定。杵築市観光協会と連携し、より良い観光交流施設となるよう地域と民間と観光客をつなぐ仕組みづくりを検討する。</p>			BEFORE									
<p>活用事業</p> <p>空き家対策総合支援事業 (国交省補助金)</p> <p>補助率 1/2</p>			AFTER									
<p>●補助事業概要 空き家対策総合支援事業（国交省補助金）</p> <table border="0"> <tr> <td>総事業費</td> <td>53,814千円</td> </tr> <tr> <td>国補助額</td> <td>15,521千円</td> </tr> <tr> <td>実施主体自己負担額</td> <td>38,293千円</td> </tr> </table> <p>※補助対象事業費のみで記載</p>			総事業費	53,814千円	国補助額	15,521千円	実施主体自己負担額	38,293千円	<p>HP・URL 準備中</p> <p>見学・訪問可能</p> <p>外構や周辺が工事中であるため、事前連絡必要 杵築市商工観光課 TEL:0978-62-1808</p>			
総事業費	53,814千円											
国補助額	15,521千円											
実施主体自己負担額	38,293千円											